

SEOS便り

者実者敏員名
任正任勝集
責谷集責勝集
行古編石他編
発石編集員3

今回は大崎センタービルで活躍中の警備員を紹介します。

正門を守る硬派な新人ガードマン J R 大崎駅の前にそびえ立つ大崎センタービルにやって参りました。

大崎センタービルの周囲も新都心風の綺麗なビルが立ち並ぶ近代的なオフィス街でした。大崎センタービルには、AGS十一名、GMC二名の人員体制で業務を実施しています。その中で入社二年目、正面玄関を死守するフレッシュボーイの岡田君に話を伺うこと



立哨中の岡田警備士

が出来ました。まだまだ初々しく難しい話しは苦手な様なので、ざっくりばらんな会話・質問等をしました。仕事は楽しいですか?という質問に対して「楽しいです。」と笑顔で応えてくれました。また、困った事はありますか?という質問に対して「夜になると近辺の酔ったサラリーマンがビルに入り込んできて座り込んでしまいがちです。」という事でした。しかしまだ大きなトラブルはなく今後の我が社のホープとして大きく成長し、大活躍されることを期待しております。

大崎センタービルで常駐設備管理員の長谷川さんを紹介します。

大崎センタービルの設備管理の請負業務を平成二十三年一月から開始しました。警備業務につきましては、全日本ガードシステムが先に業務を委託され実施していましたが、設備管理につきましても、業務を委託され実施することとなりました。業務内容は、午前は電気や水道の検針等の作業、午後はルーティンワークを実施しています。また、日勤だけでなく当務(泊)も実施しています。この現場の管理会社はジーエムシーではなく、東京不動産管理(株)という会社です。着用している制服もジーエムシーの制服ではなく、管理会社の制服を着用し業務を実施していますので、少し気を遣うそうです。又何かあった場合は管理会社へ連絡し、指示を仰ぐといった点では他の現場とは違う所があるのも特徴です。当初、ジーエムシーは長谷川さん一人でしたが、現在は二人体制となりました。全日本ガードシステムの警備の方も常駐しており、一緒に働いているという安心感があり、孤独感はないと語ってくれました。



取材に応じていただきました長谷川さん

大崎センタービルで活躍する地下の番人・緑川警備士



駐車場で厳正に勤務中の緑川警備士

一見おっとりした優しいその見えるメガネの似合う入社二年目の緑川君にビルの地下駐車場話話を伺うことが出来ました。話しかけてみると、深らつとした大きな声で、こちらも一瞬ひるみかけましたが、すかさず質問を試みました。

仕事に対しての心構えは?と質問すると元気に「礼儀・挨拶・言葉遣いをちゃんと守ることです。」と新人のお手本のような応えが返ってきて、こちらも恐縮してしまいました。また、お客様の車が来るとおっとりとした風貌からは想像できないスピーディーな動きで元気よく「オーライ。オーライ」とお客様を迎え入れてました。これからは初心を忘れず誠実にお客様満足度ナンバーワンを目指し大きく成長し、大活躍されることを期待しております。

夏祭り支援

全日本ガードシステムでは、七月十六日(土)第二十八回、「うえの夏まつりパレード」の警備支援を実施しました。中村部長以下二十三名の隊員が支援し、うえの夏まつりは事故もなく任務を終了することが出来ました。



夏まつりを支援した警備隊要員

公安委員会による立入

平成二十三年六月二十八日(火)東京都公安委員会による立入検査が実施されました。立入目的は、五月十二日午前三時頃、日月警備保障(株)立川営業所から現金約六億円が強奪されたことに鑑み、警備業法の規定に基づき、都内で営業している全警備会社に対し、法定備付けの確認、防犯体制、警報システム、警備員の配置、教育指導及び訓練等が検査されました。指摘事項は全く好評裏に終了しました。

安全衛生委員会より

平成二十三年八月十八日、安全衛生委員会が産業医（澤田先生）の参加の下、実施されました。安全衛生委員会は、産業医、衛生管理者、各部従業員等で構成され、毎月、安全及び健康増進について対策の検討が行われています。

今回の議題は「労災防止」について行いました。ここ三ヶ月間（六月〜八月）のうちでもAGSで二件、GMCで二件発生しています。

労災事故は事故を起こした本人は勿論のこと、会社にとってもマイナスとなります。

事故を未然に防ぐには危険を予知することです。ここに物があるから注意しよう、あるいは床が濡れているから気をつけて歩こうといったことです。こうした意識をするだけでも事故防止に繋がります。

事故を起こした方の多くは意外とベテランの方が多く、また、仕事にも慣れ油断していると事故が起きやすくなっているのが現状です。普段から危険予知の意識やヒヤリハットを心掛けることにより、未然に防止することも出来ます。

また、仕事の前に軽い体操などして体をほぐすだけで体の動きが変わるので、是非実践してみてください。そして、危ないと感じる場所や、改善してほしいと思うようなことは、情報共有をすると共に、出来るだけ早く上司に連絡するようにお願いします。業務を安全に行うためにも皆様のご御協力が必要ですので、是非実践して下さい。

交通誘導警備業務訓練に参加した隊員

九月一日「防災の日」AGS及びGMCでは警視庁本富士警察署・本富士警備業協議会の依頼に基づき、東京都内の国道・都道の計九十七カ所で一斉に通行止めにする訓練に参加しました。担当エリアは東大「本郷弥生交差点」で警察官立会の上、交通誘導警備業務を実施し、歩行者を安全に誘導していました。本富士署管内の警備会社からは計八社の警備会社に参加し、皆さん適切に誘導されました。



誘導中のAGS井手口課長補佐



誘導中のGMC白根係長

湯島本社で従事中の松岡さん

本社湯島ビルの清掃に従事している松岡さんは、入社二年目。大変だった時期は入社後、二・三ヶ月目に一人で作業をする事になり、慣れていないことも有り大変だったとのこと。なお、清掃で一



本社で従事中の松岡さん

番気にかけている場所はトイレだそう。環境部の方針でもあり常に意識して掃除しているとのこと。皆さんも綺麗に使用しましょう。

現場で従事中の小泉さん

本社より歩いて二・三分の所に位置するマンション清掃に従事している小泉さんは、入社して二年半。主な業務はマンションの清掃及びゴミ出しです。仕事上気をつけていることは、個人情報に関することだそうです。住人同士のコミュニケーションがあまりないため、話した内容が原因でトラブルになるため、その点は注意をしているとのこと。色んなことがあり大変ですが、これからも健康に気をつけて頑張ってください。



従事中の小泉さん

創業四十周年記念式典

ビルサービスでは八月一日、創業記念式典を実施しました。

- ・永年勤続三十年表彰者 四名、
- ・永年勤続二十年表彰者 三名、
- ・永年勤続十年表彰者 二十三名、

それぞれの方が表彰されました。誠にありがとうございました。また、例年実施して来ず標準募集、今年の標語は「防災とは！」をテーマに掲げ五百五十二名の方から作品の応募がありました。厳正な審査の結果、常駐保安部・太田正夫さんの作品が選ばれました。

「想定外では 許されぬ 歴史で学ぶ 危機管理」

今回の未曾有の大災害が発生したことを肝に銘じ、作品が出来上がったのではないのでしょうか。おめでとう御座いました。



役員並びに受賞者の皆さんです。